

JSPS 第 175 委員会「化合物薄膜太陽電池分科会」第 1 回研究会

化合物薄膜太陽電池 夏の学校 2013 使える・理解できる

—化合物薄膜太陽電池のキャラクタリゼーション—

日 時：2013 年 8 月 26 日(月)

場 所：龍谷大学アバンティ響都ホール (JR 京都駅八条東口より 徒歩 1 分)

<http://www.ryukoku.ac.jp/ryudaihall/index.php>

住所：〒601-8003 京都府京都市南区東九条西山王町 31 アバンティ 9 階

電話：(075)671-5670

日本学術振興会 産学協力研究委員会 次世代の太陽光発電システム第 175 委員会では今年度から「化合物薄膜太陽電池分科会」が発足しました。記念すべき第 1 回研究会として「化合物薄膜太陽電池 夏の学校 2013 —使える・理解できる 化合物薄膜太陽電池のキャラクタリゼーション—」を企画しました。この、「化合物薄膜太陽電池 夏の学校 2013」では、研究開発の第一線で活躍されている講師の先生から、CIS 太陽電池や CZTS 太陽電池の研究開発を行っている企業の技術者や研究所の若手研究者、大学の学生のために、「化合物薄膜太陽電池のキャラクタリゼーション」の基礎から、実際の応用まで幅広く講義をしていただきます。多くの研究者・技術者・大学院生の参加をお待ちしております。

実行委員長 和田 隆博

《参加登録》

◇参加費：日本学術振興会 産学協力研究委員会 次世代の太陽光発電システム第 175 委員会
委員および関係者は無料（一つの機関から何名でも参加していただけます）

◇参加申込方法：配付資料の準備の都合上、必要事項を御記入の上、お申し込み下さい。

① 御氏名 ② 所属機関、部署 ③ e-mail アドレス ④ 参加者の区分（社会人・学生の別）
（所属機関で、出来るだけまとめて申し込んでいただくと助かります。）

◇参加申込締切日： 2013 年 8 月 9 日(金)

◇参加申込先（問い合わせ先）：化合物薄膜太陽電池 夏の学校 2013 実行委員会 和田隆博

e-mail: zznagai-u@ad.ryukoku.ac.jp

プログラム

9:50-10:00	はじめに	(龍谷大) 和田隆博
10:00-10:45	化合物薄膜太陽電池の最近の進展 —39th IEEE Photovoltaic Specialists Conference 報告を中心に—	(立命館大) 峯元高志
10:45-11:30	デバイスシミュレーションの基礎と応用	(東工大) 山田 明
11:30-13:00	昼休み	
13:00-13:45	XPS および UPS を用いた電子構造評価	(鹿児島大) 寺田教男
13:45-14:30	アドミッタンススペクトロスコピーによる電子物性評価	(筑波大) 櫻井岳暁
14:30-15:00	休憩	
15:00-15:30	電気および光学特性評価の基礎	(パナソニック) 根上卓之
15:30-16:00	走査電子顕微鏡を用いたキャラクタリゼーション SEM, EBIC	(東工大) 陶山直樹
16:00-16:30	透過電子顕微鏡を用いたキャラクタリゼーション TEM, STEM	(MST) 山崎 亨
16:30-17:00	プローブ顕微鏡を用いたキャラクタリゼーション	(東京大) 高橋琢二

※都合によりスケジュールが若干変更する可能性があります。